

令和5年度

第63回通常総会資料

横浜植物防疫協会

第 63 回通常総会次第

日 時 令和 6 年 5 月 23 日（木）午後 4 時より

場 所 ローズホテル横浜 2 階

1. 開 会

2. 会 長 挨 拶

3. 議 長 の 選 出

4. 議事録署名人の選出

5. 議 事

第 1 号議案 令和 5 年度事業報告の件

第 2 号議案 令和 5 年度収支決算報告並びに会計監査報告の件

第 3 号議案 令和 6 年度事業計画及び収支予算案の件

第 4 号議案 役員改選の件

6. 来 賓 挨 拶

7. 閉 会

以 上

第1号議案

令和5年度 事業報告

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

事業は第62回通常総会において承認された事業計画にもとづき実施し、概ね所期の目的を達成致しました。

業務概要の詳細は、下記の通りである。

1. 概要

- (1) 輸入検査は適正かつ無事故で安全に実施された。検査立会業務等の取扱い実績は、別紙の通りである。(11頁参照)

植物防疫法により、植物を輸入するには、輸出国政府機関により発行された検査証明書(phytosanitary certificate)を添付して、植物防疫官による検査を受ける必要がある。令和2年8月5日付で証明書の添付を不要とする植物を追加する施行規則が改正され、必要としない植物が大幅に追加された。輸出国側の検査証明書発行体制が整うまでの準備期間として令和5年8月5日までの猶予期間が設けられた。

植物防疫所は事前に複数回の説明会等を行い、実施後は大きなトラブルは発生していない。

今期の収支実績は、収入165,455千円(予算達成率98.7%)、支出163,691千円(同98.7%)、差益1,764千円(同101.4%)となった。予算に対し収入は、2,143千円減となった。主要貨物であるコンテナの取扱いが大幅減(3,237本5.2%減)となり、消毒立会費も消毒立会件数が289件(28.9%)減となった。しかし、特別会費は申請件数が594件(13.2%)増となった。支出は、予算に対し2,168千円減となった。人件費が1,503千円減(時間外手当減等)、調査研究費、事務機械費、通信費等が減となった。これにより、任意引当金(退職給与引当)を1,000千円増額計上した。

平成24年度から実施している賦課金(輸入)減額(10%)は、本年度13,146千円であったが、この減額は令和6年度も継続実施する。

- (2) 主要業務の概況<前年度比較>

① コンテナ詰め貨物(輸入実績)

20F、40F合計で、59,990本、前年比5,351本(8.2%)の減量となった。

[注]取扱い実績のコンテナ本数は、賦課金対象本数で上限が設定されているため少なくなっている。

- ・20F 輸入実績 22,050本 1,180本減(5.1%減)

分類別にみて増減の多いものは、まめ類1,333本減(ダイズ562本減 アズキ273本減 ヤエナリ、ブラックマッペ214本減)、嗜好香辛料他337本増(コーヒー363本増)となった。

- ・40F 輸入実績 37,935本 4,171本減(9.9%減)

分類別にみて増減の多いものは、油・肥飼料その他 3,481本減(ヘイ 1,342本減 ビートパ
ルプペレット 630本減 飼料用ワタミ 535本減 ムギワラ 456本減)、こく類 489本減(モル
ト 432本減)、生果実 391本減(バナナ 353本減 柑橘類 347本減 アボカド 321本増)、ま
め類 269本減(ダイズ 206本減)、嗜好香辛料他 255本増(コーヒー284本増 カカオ 133本
減 漢方薬 109本増)となった。

主要取扱貨物のダイズ、ヘイが大幅減となった。

②本船積み貨物

- ・生果実

数量は、バナナ 6.2%減、パイナップル 5.3%減、キウイフルーツ 16.7%減、柑橘専用船は
5船(南アフリカ産 3船、トルコ産 2船)の取扱いで 271.1%の増となった。

収入は、全体で 121千円(1.1%)の減収となった。

- ・こく類、まめ類、油料

数量は 6.6%の減、収入は 257千円(10.7%)の減となった。

② 消毒立会

- ・燻蒸立会件数は 711件で、346件(32.7%)の大幅減となった。

④輸出用木材こん包材消毒証明書

- ・発給実績は 3,792件で、449件(10.6%)の減となった。中国向けが 334件(13.3%)、インド
ネシア向けが 34件(8.9%)、その他が 81件(6.0%)減となった。

(3) 輸出用木材こん包材消毒証明事業

農林水産省に「消毒証明実施機関」として登録されている、(一社)全国植物検疫協会と当協会は
業務委託契約を結び、消毒証明業務を行っている。本年 3月末現在、当協会扱いの「認定消毒実施
者」は 29事業所、「登録こん包材生産者」は、241事業所である。令和 7年 4月 1日が「登録こん包
材生産者」の一斉更新時期になる。

2. 会員に対するサービス向上と植物検疫に関する広報活動

(1) 会員からの質問、相談事例への対応

植物検疫に携わる関係者からの照会等に対応するため、事務局に検疫相談室を置き照会事項に
対し、説明、回答、指導等を行っている。

令和 5年 4月～令和 6年 3月における主な照会事項は、次のとおりである。

- ① 植物等の輸出入の可否に関するもの
- ② 輸入検査・消毒手続き、植物検疫証明書添付の要否に関するもの

- ③ 輸出用木材こん包材の生産者登録及び熱処理消毒施設の認定に関するもの
- ④ 輸出用木材こん包材に係るスタンプ押印・消毒証明書発給に関するもの
- ⑤ 輸入植物検疫制度の見直し・非検疫病害虫に関するもの
- ⑥ 病害虫に関するもの
- ⑦ 植物検疫証明書の添付厳格化に関するもの
- ⑧ 協会からのお知らせメールに関するもの

(2) 農林水産省、植物防疫所等の情報及び当協会の情報発信

『横浜植物防疫協会からのお知らせ』をホームページに掲載し、会員各位への迅速な情報提供に努め、今年度は35号を掲載した。

なお、適宜、Eメールにおいても併せて発信している。

【発信内容:タイトル】

- 第1号 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けた生果実等の輸入検査について (4月)
- 第2号 チリ共和国 Coquimbo 州 Elqui 郡内の一部地域でチチュウカイミバエが発見されたため検疫規制地域が設定されました (4月)
- 第3号 ベトナム産生果実に関する植物検疫実施細則の一部改正について (輸入解禁されている各植物の輸出検疫終了表示の統一) (4月)
- 第4号 「新型コロナウイルス感染症の拡大を受けた生果実等の輸入検査について」の廃止について (4月)
- 第5号 ゴールデンウィーク期間中における植物検疫業務の取扱いについて (4月)
- 第6号 ガジュマル苗木に対する *Meloidogyne enterolobii* に係る緊急的な輸入検査対応について (4月)
- 第7号 植物検疫証明書添付の厳格化に関して、輸出国の確認システムにより検査証明書の真正性が確認できる国について (5月)
- 第8号 特定外来生物に指定されているヒアリに対する対策強化について (5月)
- 第9号 外来生物法に基づくヒアリ類等に係る消毒又は廃棄の命令の基準の公布と施行について (周知) (5月)
- 第10号 オランダ産おらんだいちご、とうがらし、トマト、なす及びぶどうの生果実に係る告示の一部改正並びに植物検疫実施細則の一部改正について (6月)
- 第11号 植物検疫証明書添付の厳格化に関する説明会資料、説明会開催時に受けの主なご質問に関する Q and A の掲載について (6月)
- 第12号 ヒアリ講習会の開催について (6月)
- 第13号 アメリカ合衆国産ネクタリンの生果実に関する植物検疫実施細則の一部改正について (8月)
- 第14号 航海中に再循環式くん蒸等が実施された本船積み穀類等の輸入時における危害防止対策

- について（8月）
- 第 15 号 タイ産マンゴスチンの生果実に関する植物検疫実施細則について（8月）
 - 第 16 号 「台湾産パパイヤ及びマンゴウ生果実に関する植物検疫実施細則」他、台湾産条件付き輸入解禁生果実に関する植物検疫実施細則」の一部改正について（8月）
 - 第 17 号 中国における火傷病発生を受けた同国産宿主植物の輸入停止について（8月）
 - 第 18 号 貨物で輸入される植物等に対する検査証明書添付の徹底について（8月）
 - 第 19 号 オーストラリア連邦産マンゴウ生果実に関する植物検疫実施細則等の一部改正について（9月）
 - 第 20 号 傷のないものとして選果されたタイ産日本向けマンゴスチン生果実の輸入検査で傷のある生果実が確認されたことによる対応の解除について（9月）
 - 第 21 号 植物検疫くん蒸作業主任者専門講習実施要綱の制定について（9月）
 - 第 22 号 チリ共和国 Metropolitan 州 santiago 郡 Penalolen において、チチュウカイミバエの誘殺が確認されたため同郡及び隣接する Cordillera 郡内に検疫規制地域が設定されました。（9月）
 - 第 23 号 植物検疫くん蒸時の危害防止対策の徹底について（10月）
 - 第 24 号 Euphorbia 属苗 3 種に対する Meloidogyne enterolobii に係る 緊急的な輸入検査対応について（11月）
 - 第 25 号 チリ共和国 Metropolitan 州 Maipo 郡、同州 Talagante 郡における チチュウカイミバエの根絶による検疫規制地域の解除、Coquimb 州 Limari 郡における同虫発生による検疫規制地域の設定について（11月）
 - 第 26 号 南アフリカ共和国産ハス種のアボカド生果実の条件付き輸入解禁について（11月）
 - 第 27 号 年末年始における植物検疫業務の取り扱いについて（12月）
 - 第 28 号 チリ共和国 Atacama 州 Copiapo 郡におけるチチュウカイミバエの根絶による検疫規制地域の解除について（1月）
 - 第 29 号 イタリア仕出しトマト種子及びとうがらし種子に係る検査証明書の発給停止要請について（1月）
 - 第 30 号 チリ共和国 Coquimbo 州 Elqui 郡 Coquimbo におけるチチュウカイミバエの根絶による検疫規制地域の解除について（2月）
 - 第 31 号 チリ共和国 Valparaiso 州 Los Andes 郡 及び 同州 San Felipe de Aconcagua 郡 並びに Metropolitan 州 Cordillera 郡 及び 同州 Santiago 郡においてミバエの根絶による検疫規制地域の解除について（2月）
 - 第 32 号 植物防疫所電子申請システムの改修について（3月）
 - 第 33 号 輸出国に特定の植物検疫措置を要求する植物の輸入に対するモニタリング検査の導入について（3月）
 - 第 34 号 アラブ首長国連邦を經由して輸入されたイラン産ヤサイカラスウリ生果実及びアゼルバイジャン産ばんじろう生果実からミバエが発見された事例に伴う輸入検疫措置の

実施について（3月）

第35号 本船積み穀類等における酸素濃度等の確認に係る危害防止対策の徹底について（3月）

（3）その他、会員各位への連絡、通知

- ① （一社）全国植物検疫協会から依頼のあった「令和5年度植物検疫くん蒸作業主任者専門講習の実施について」の通知を関係者に伝えた。（6月）
- ② 植物防疫所が発行する「植物防疫情報」No.49（7月）、No.50（9月）を配布した。No.51（12月）、No.52（3月）については、電子版に切り替え、メールにて配信した。

3. IT活用による業務の効率化

「請求統計システム」および「労務管理システム」は順調に稼働している。令和5年10月開始の「適格請求書等保存方式（インボイス制度）」や育児介護休業法の改正などに対応すべく、令和5年度は両システムの改修を行った。

また、セキュリティ面では、昨今の巧妙かつ悪質化しているサイバー攻撃に対応すべく、より高機能なファイヤーウォールへの入れ替えを行った。

4. 協会職員に対する研修の実施

各種研修会に参加して幅広い知識の習得と各地域協会職員との交流を図った。

10月25日 （一社）全国植物検疫協会神戸支部「検疫研究会」（オンライン）

（藤城リーダー 他職員6名）

2月6日 （一社）全国植物検疫協会「令和5年度植物検疫全国研修会」

於：東京・神田ビジネスセンター

（高田技術顧問、青木職員）

2月7日 （一社）全国植物検疫協会「令和5年度植物検疫全国研修会」現地見学会

於：横浜・横浜植物防疫所新山下庁舎（調査研究部）

（佐藤職員）

5. （一社）全国植物検疫協会事業への協力

当協会の花島会長が（一社）全国植物検疫協会の会長及び横浜支部長として、今泉事務局長が本部理事、業務企画委員長及び横浜支部運営幹事として、高田技術顧問が横浜支部事務所長として協力を行ってきた。

【開催された会議等】

5月8日 第34回 理事会（書面決議）

6月12日 第35回 理事会

6月12日 第12回 定時社員総会

於：東京・日暮里

（会長、事務局長、技術顧問が出席）

- 9月6日 植物検疫くん蒸安全旬間ポスター図案選考委員会 於：東京・神田
(技術顧問が出席)
- 2月21日 第14回業務企画委員会 於：全農薬ビル
(事務局長、技術顧問が出席)
- 3月6日 横浜支部連絡会 於：横浜桜木町ワシントンホテル
(会長、事務局長、技術顧問が出席)
- 3月7日 第36回理事会 於：アートホテル日暮里ラングウッド
(会長、事務局長、技術顧問が出席)

6. 管理業務

- 4月24日 令和4年度決算に対して会計監査を受ける。 於：協会会議室
- 5月12日 第65回業務委員会 於：宇徳ビル地下会議室
会長より諮問のあった令和4年度定例理事会への上程議案が審議され事務局案どおりに答申された。
- 5月18日 令和4年度定例理事会 於：ローズホテル横浜
第1号議案 令和4年度事業報告の件
第2号議案 令和4年度収支決算報告並びに会計監査報告の件
第3号議案 令和5年度事業計画及び収支予算案の件
第4号議案 諸規定改定の件
そ の 他 高田技術顧問より「植物検疫を巡る最近の動向」について報告がなされた。
- 5月25日 第62回(令和4年度)通常総会 於：ローズホテル横浜
第1号議案 令和4年度事業報告の件
第2号議案 令和4年度収支決算報告並びに会計監査報告の件
第3号議案 令和5年度事業計画及び収支予算案の件
- 11月15日 第66回 業務委員会 於：宇徳ビル地下会議室
会長より諮問のあった令和5年度定例理事会への上程議案が審議され事務局案どおりに答申された。
- 11月22日 令和5年度上期理事会 於：ローズホテル横浜
第1号議案 令和5年度上期事業報告の件
第2号議案 令和5年度上期収支報告の件
第3号議案 賦課金(輸入)減額継続の件
そ の 他 高田技術顧問より「植物検疫を巡る最近の動向」について報告がなされた。

7. その他

(1) 輸出用木材こん包材の消毒証明事業

生産者及び消毒実施者の登録・認定に係る実地調査に関する業務を行った。

本年3月末現在、当協会扱いの「認定消毒実施者」は29事業所、「登録こん包材生産者」は、241事業所である。令和6年4月1日が「認定消毒実施者」の一斉更新時期に当たり、実地調査を完了した。

(2) 打ち合わせ会・連絡会等

東京湾内協会連絡会

7月13日	(一社) 全国植物検疫協会で開催	(事務局長、技術顧問が出席)
10月27日	(一社) 京葉植物検疫協会で開催	(事務局長、技術顧問が出席)
12月8日	横浜植物防疫協会で開催	(事務局長、技術顧問、鈴木リーダーが出席)
1月19日	東京植物検疫協会で開催	(事務局長、技術顧問が出席)

- (3) 6月23日 安全運転管理者法定講習会 於：旭区役所
(鈴木リーダー)

8. 庶務事項

(1) 役員異動(規約第14条第1項) 敬称略

			[新任]		[退任]
4月1日	理事	川西 あずさ	株式会社宇徳		原田 龍介
6月1日	理事	小川 隆	日清サイロ株式会社鶴見事務所		内藤 武士
6月29日	監事	梶谷 武志	株式会社ニップン		品川 剛

(2) 会員異動

[入 会]

4月1日	新日本港運株式会社	[工場/運輸/倉庫]
4月1日	株式会社カスケディア・トレーディング	[商社]
4月1日	三井物産シーフーズ株式会社	[商社]
6月1日	株式会社D. K. 国際アグリ	[商社]
8月1日	岩谷マテリアル株式会社	[商社]
1月1日	株式会社神和	[工場/運輸/倉庫]
		計6社

[退 会]

4月1日	株式会社オールインワン	[商社]
4月1日	株式会社日比貿易	[商社]

9月30日	東京貿易運輸株式会社	〔工場/運輸/倉庫〕
9月30日	郵船ロジリンク株式会社	〔工場/運輸/倉庫〕
9月30日	朝日物産株式会社	〔商社〕
9月30日	キトクフーズ株式会社	〔商社〕
9月30日	ダーボン・オーガニック・ジャパン株式会社	〔商社〕
9月30日	株式会社D. K. 国際アグリ	〔商社〕
3月31日	株式会社エムシーフーズ	〔商社〕
3月31日	三井物産シーフーズ株式会社	〔商社〕
3月31日	岩谷産業株式会社	〔商社〕
3月31日	中野梱包材料株式会社	〔輸出梱包〕
		計 12 社

[現 況]

	令和5年3月31日	令和6年3月31日	増 減
商 社 関 係	290	285	-5
工場/運輸/倉庫関係	103	103	0
消 毒 関 係	2	2	0
薬 品 関 係	3	3	0
輸 出 梱 包 関 係	28	27	-1
合 計	426	420	-6

(3) 職員の異動

なし

[現 況]

	令和5年3月31日	令和6年3月31日	増 減
事 務 局 長	1	1	0
技 術 顧 問	1	1	0
職員・嘱託職員	13	13	0
派遣・パート	1	1	0
合 計	16	16	0

9. 取扱実績：別表のとおり

令和5年度 主要項目取扱実績表（前年比）

（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

項 目	令和5年度実績 (A)		前年度実績 (B)		増 減 (A-B)	
	数 量	金 額 (円)	数 量	金 額 (円)	数 量	金 額 (円)
特 別 会 費	5,094 件	16,300,800	5,002 件	16,006,400	92 件	294,400
検 査 申 請	17 件	18,360	25 件	27,000	△ 8 件	△ 8,640
本 船 立 会	1,677,734 トン	2,151,418	1,796,885 トン	2,408,365	△ 119,151 トン	△ 256,947
検 査 立 会		(113,522,318)		(122,342,695)		(△ 8,820,377)
バ ナ ナ	10,946,521 CT	5,316,858	11,664,401 CT	5,611,978	△ 717,880 CT	△ 295,120
パインアップル	4,109,807 CT	1,604,911	4,340,886 CT	1,656,076	△ 231,079 CT	△ 51,165
南アフリカ柑橘	475,200 CT	641,601	257,820 CT	348,049	217,380 CT	293,552
そ の 他 柑 橘	223,810 CT	302,138	0 CT	0	223,810 CT	302,138
キウイフルーツ	4,736,018 TR	2,131,180	5,683,948 TR	2,557,752	△ 947,930 TR	△ 426,572
そ の 他	380 件	1,265,400	363 件	1,208,790	17 件	56,610
コンテナ貨物						
2 0 F	21,911 本	29,579,850	23,066 本	31,139,100	△ 1,155 本	△ 1,559,250
4 0 F	37,352 本	67,233,600	41,552 本	74,793,600	△ 4,200 本	△ 7,560,000
(計)	(59,263 本)	(96,813,450)	(64,618 本)	(105,932,700)	(△ 5,355 本)	(△ 9,119,250)
混 載	51 件	68,850	40 件	54,000	11 件	14,850
切 花	655 件	2,829,600	558 件	2,410,560	97 件	419,040
種 苗	444 件	2,008,100	445 件	1,999,000	△ 1 件	9,100
雑 品 他	235 件	540,230	228 件	563,790	7 件	△ 23,560
消 毒 立 会	711 件	2,559,600	1,057 件	3,805,200	△ 346 件	△ 1,245,600
選 別 廃 棄	18 件	64,800	14 件	50,400	4 件	14,400
輸出梱包材消毒証明書	3,792 件	7,584,000	4,241 件	7,714,350	△ 449 件	△ 130,350
梱包材認定登録管理費	275 件	6,564,000	274 件	6,490,000	1 件	74,000

令和5年度収支決算報告

(自 令和5年4月1日～至 令和6年3月31日)

収 入 の 部				
科 目	予 算 額 (円) (A)	決 算 額 (円) (B)	予 算 対 比	差 額 (円) (B) - (A)
会 費	11,640,000	11,481,000	98.6%	△ 159,000
特 別 会 費	14,400,000	16,300,800	113.2%	1,900,800
検 査 申 請 費	22,000	18,360	83.5%	△ 3,640
本 船 立 会 費	2,396,000	2,151,418	89.8%	△ 244,582
検 査 立 会 費	117,961,000	113,522,318	96.2%	△ 4,438,682
消 毒 立 会 費	3,650,000	2,624,400	71.9%	△ 1,025,600
梱 包 材 等 証 明 費	7,600,000	7,584,000	99.8%	△ 16,000
梱 包 材 認 定 ・ 登 録 管 理 費	6,552,000	6,564,000	100.2%	12,000
輸 出 サ ー ベ イ ラ ン ス 費	720,000	720,000	100.0%	0
受 取 利 息	4,000	1,300,508	32512.7%	1,296,508
雑 収 入	500,000	1,035,417	207.1%	535,417
退 職 給 付 引 当 金 取 崩 益	0	0	0.0%	0
未 払 法 人 税 等 戻 入	2,153,000	2,153,000	100.0%	0
計	167,598,000	165,455,221	98.7%	△ 2,142,779

支 出 の 部				
科 目	予 算 額 (円) (A)	決 算 額 (円) (B)	予 算 対 比	差 額 (円) (B) - (A)
給 料 手 当	103,314,000	101,810,650	98.5%	△ 1,503,350
法 定 福 利 費	14,000,000	14,191,519	101.4%	191,519
福 利 厚 生 費	800,000	603,513	75.4%	△ 196,487
退 職 金	0	0	0.0%	0
退 職 給 付 引 当 金	2,000,000	3,000,000	150.0%	1,000,000
中 退 共 掛 金	3,672,000	3,672,000	100.0%	0
会 議 費	1,000,000	1,106,319	110.6%	106,319
配 布 資 料 費	48,000	48,728	101.5%	728
旅 費 交 通 費	300,000	374,826	124.9%	74,826
印 刷 費	200,000	86,200	43.1%	△ 113,800
車 輜 費	3,500,000	3,523,589	100.7%	23,589
立 会 交 通 費	350,000	280,771	80.2%	△ 69,229
交 際 費	1,200,000	1,034,297	86.2%	△ 165,703
函 書 費	155,000	154,785	99.9%	△ 215
通 信 費	2,200,000	1,772,469	80.6%	△ 427,531
水 道 光 熱 費	650,000	579,275	89.1%	△ 70,725
租 税 公 課	800,000	885,744	110.7%	85,744
消 耗 品 費	500,000	322,395	64.5%	△ 177,605
賃 借 料	7,481,000	7,480,620	100.0%	△ 380
減 価 償 却 費	7,853,000	8,500,478	108.2%	647,478
事 務 機 械 費	4,500,000	3,976,727	88.4%	△ 523,273
負 担 金	2,345,000	2,297,601	98.0%	△ 47,399
保 険 料	291,000	291,214	100.1%	214
調 査 研 究 費	1,000,000	0	0.0%	△ 1,000,000
雑 費	2,700,000	2,697,217	99.9%	△ 2,783
賦課金安定化基金引当金	3,000,000	3,000,000	100.0%	0
法 人 税 等	2,000,000	2,000,000	100.0%	0
固 定 資 産 除 去 損	0	1		1
計	165,859,000	163,690,938	98.7%	△ 2,168,062
前 期 繰 越 収 支 差 額	70,252,976	70,252,976		
収 支 差 額	1,739,000	1,764,283	101.5%	
次 期 繰 越 額	71,991,976	72,017,259	100.0%	

貸借対照表

令和6年3月31日現在

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現 金	285,749	290,231	△ 4,482
当座預金	96,732,834	89,243,644	7,489,190
普通預金	4,899,807	54,610,654	△ 49,710,847
定期積立預金	0	50,264,417	△ 50,264,417
退職保険料積立金	32,493,043	31,481,374	1,011,669
有価証券	100,003,890	0	100,003,890
前払金	2,284,983	2,288,773	△ 3,790
仮払金	15,180	0	15,180
未収入金	17,308,883	17,628,414	△ 319,531
流動資産合計	254,024,369	245,807,507	8,216,862
2. 固定資産			
建物付属設備	2	22,154	△ 22,152
車輜運搬具	1,099,294	1,745,372	△ 646,078
什器備品	2,135,936	1,442,561	693,375
請求統計ソフト	6,831,651	10,597,117	△ 3,765,466
リサイクル預託金	49,370	42,230	7,140
敷 金	4,462,200	4,462,200	0
固定資産合計	14,578,453	18,311,634	△ 3,733,181
資 産 合 計	268,602,822	264,119,141	4,483,681
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,789,892	1,953,172	△ 163,280
未払法人税等	2,000,000	5,000,000	△ 3,000,000
預り金	1,407,639	1,524,961	△ 117,322
流動負債合計	5,197,531	8,478,133	△ 3,280,602
2. 固定負債			
退職給付引当金	59,388,032	56,388,032	3,000,000
固定負債合計	59,388,032	56,388,032	3,000,000
3. 引当金			
賦課金安定化基金引当	132,000,000	129,000,000	3,000,000
引当金合計	132,000,000	129,000,000	3,000,000
負 債 合 計	196,585,563	193,866,165	2,719,398
III 純資産の部			
次期繰越金	72,017,259	70,252,976	1,764,283
負債及び純資産合計	268,602,822	264,119,141	4,483,681

財 産 目 録

令和6年3月31日現在

(資 産 の 部)		
1. 現金預金		
(1) 現 金		
現金手許有高	285,749	
(2) 当座預金		
三菱UFJ銀行 横浜支店	90,707,452	
みずほ銀行 横浜中央支店	6,025,382	
(3) 普通預金		
三菱UFJ銀行 横浜支店	4,520,868	
三井住友銀行 横浜支店	117,933	
大和ネクスト銀行 ダイコク支店	261,006	101,918,390
2. 退職保険料積立金	32,493,043	32,493,043
3. 有価証券	100,003,890	100,003,890
4. 前 払 金		
賃借料	685,723	
給料手当金	1,379,260	
車両費	220,000	2,284,983
5. 仮 払 金		
給料手当金	15,180	15,180
6. 未収入金		
特別会費	1,987,200	
賦 課 金	13,716,494	
スタンプ立替金	8,250	
調査交通費	2,220	
消 費 税	1,594,719	17,308,883
7. 建物付属設備		
資産明細表のとおり	2	2
8. 車両運搬具		
資産明細表のとおり	1,099,294	1,099,294
9. 什器備品		
資産明細表のとおり	2,135,936	2,135,936
10. 請求統計ソフト		
資産明細表のとおり	6,831,651	6,831,651
11. リサイクル預託	49,370	49,370
12. 敷金		
宇徳ビル2F201号借室契約分	3,562,200	
宇徳ビル駐車場敷金	840,000	
コーケンキャピタル駐車場敷金	60,000	4,462,200
資 産 合 計		268,602,822

(負債の部)		
1. 未払金		
給料手当金	148,920	
法定福利費	924,034	
印刷費	880	
車両費	32,974	
立会交通費	19,510	
旅費交通費	590	
通信費	202,584	
水道光熱費	55,232	
消耗品費	22,300	
事務機械費	50,802	
福利厚生費	7,500	
負担金	127,950	
雑費	196,616	1,789,892
2. 未払法人税等	2,000,000	2,000,000
3. 預り金		
3月分所得税	1,015,439	
〃 住民税	364,800	
誤入金	27,400	1,407,639
4. 退職給付引当金	59,388,032	59,388,032
5. 賦課金安定化基金引当金	132,000,000	132,000,000
小計		196,585,563
次期繰越金		72,017,259
負債合計		268,602,822

資 産 明 細 表

平成5年4月 ～ 令和6年3月

令和6年3月31日現在

品 名	取得年月	取得価格	簿 価
(1) 建物付属設備			
① 会議室間仕切り (パネル他)	平成22.02	350,000	1
② 電気工事費 (コンセント設置他)	平成22.02	590,000	1
小 計	2 点	940,000	2
(2) 車両運搬具			
① トヨタ・ヴィッツ 横浜504ゆ7027	平成28.04	1,344,391	1
② トヨタ・ヴィッツ 横浜505ね1519	令和01.11	1,524,755	259,527
③ トヨタ・ヴィッツ 横浜505ね1518	令和01.11	1,434,846	244,224
④ トヨタ・ピクシス 横浜581と7510	令和04.03	934,182	227,065
⑤ ダイハツ・ミライース 横浜581な6405	令和04.07	1,070,250	178,108
⑥ ダイハツ・ミライース 横浜581ね1938	令和05.06	1,142,212	190,369
小 計	6 点	7,450,636	1,099,294
(3) 什器備品			
① 応接セット	昭和56.03	188,800	1
② Subgate, LAN配線	令和03.12	1,932,000	1,154,048
③ ファイルサーバー	令和05.12	1,132,946	981,887
小 計	3 点	3,253,746	2,135,936
(4) ソフト			
① 請求・統計用ソフト	令和01.10	23,291,500	2,329,150
② 請求・統計用ソフト追加カスタマイズ①	令和02.10	2,350,000	705,000
③ ホームページ	令和03.05	1,000,000	416,667
④ 労務管理システム	令和03.04	3,030,000	1,212,000
⑤ 労務管理システム機能改良	令和05.06	1,015,000	845,834
⑥ 請求・統計用ソフト追加カスタマイズ②	令和05.10	1,470,000	1,323,000
小 計	6 点	32,156,500	6,831,651
合 計	17 点	43,800,882	10,066,883

監 査 報 告 書

横浜植物防疫協会

会 長 花 島 陽 治 殿

規約第 33 条 1 項の規定に基づき、提出された令和 5 年度事業報告書、収支に関する決算書類、財産目録について監査した結果、その内容はすべて正確、適正であることを認めます。

令和 6 年 4 月 26 日

監事 梶谷武志 印

監事 金城浩司 印

第3号議案

令和6年度 事業計画（案）

基本としては前年度の事業内容を踏襲しつつ、事業の効果的推進を図る。各事業の内容ならびにそれに伴う収支予算（案）は以下のとおりである。

1. 輸入検査の適正な実施、検疫有害動植物の侵入防止の徹底に協力するとともに、これまで以上に受検業務が円滑・安全に実施されるよう、関係機関ならびに関係業界また他の協会との情報交換を密にする。更に日常業務を通じて研究、改善に努める。
2. 植物検疫に関する会員各位の質問・相談にはこれまで以上にきめ細かに対応するとともに、他協会との情報交換も積極的に行う。更に、当協会のホームページを活用し、会員各位、関係者に植物検疫に関する情報を迅速に幅広く提供する。
3. 東京植物検疫協会と共同で開発した新システム（請求・統計）は令和元年10月から稼働している。今後、継続して改修を行い、最良のシステム構築を図る。
令和3年に構築した、労務管理システムを、更に改修し、業務の効率化を図る。
4. 職員の業務関連知識の体系的習得を目的とした業務研修を継続するとともに、各地の植物検疫の実情を把握するためにも、各地域において実施される研修には積極的に参加する。
5. （一社）全国植物検疫協会の事業へ積極的に協力をする。特に、輸出用木材こん包材消毒証明事業に全面的に協力をする。また同協会が農林水産省より受託した「輸出先国の規制に係る産地への課題解決支援委託事業」には相談窓口として協力する。

令和6年度収支予算（案）

（自 令和6年4月1日～至 令和7年3月31日）

収 入 の 部			
科 目	令和6年度予算額(円) (A)	令和5年度決算額(円) (B)	差額(円) (A) - (B)
会 費	11,424,000	11,481,000	△ 57,000
特 別 会 費	16,000,000	16,300,800	△ 300,800
検 査 申 請 費	18,000	18,360	△ 360
本 船 立 会 費	2,179,000	2,151,418	27,582
検 査 立 会 費	114,749,000	113,522,318	1,226,682
消 毒 立 会 費	2,585,000	2,624,400	△ 39,400
梱 包 材 等 証 明 費	7,200,000	7,584,000	△ 384,000
梱 包 材 認 定 ・ 登 録 管 理 費	6,480,000	6,564,000	△ 84,000
輸 出 サ ー ベ イ ラ ン ス 費	720,000	720,000	0
受 取 利 息	1,300,000	1,300,508	△ 508
雑 収 入	1,170,000	1,035,417	134,583
退 職 給 付 引 当 金 取 崩 益	3,118,000	0	3,118,000
未 払 法 人 税 等 戻 入	1,711,000	2,153,000	△ 442,000
計	168,654,000	165,455,221	3,198,779

支 出 の 部			
科 目	令和6年度予算額(円) (A)	令和5年度決算額(円) (B)	差額(円) (A) - (B)
給 料 手 当	102,561,000	101,810,650	750,350
法 定 福 利 費	14,000,000	14,191,519	△ 191,519
福 利 厚 生 費	700,000	603,513	96,487
退 職 金	3,118,000	0	3,118,000
退 職 給 付 引 当 金	2,000,000	3,000,000	△ 1,000,000
中 退 共 掛 金	3,342,000	3,672,000	△ 330,000
会 議 費	2,400,000	1,106,319	1,293,681
配 布 資 料 費	49,000	48,728	272
旅 費 交 通 費	300,000	374,826	△ 74,826
印 刷 費	80,000	86,200	△ 6,200
車 輜 費	3,800,000	3,523,589	276,411
立 会 交 通 費	300,000	280,771	19,229
交 際 費	1,200,000	1,034,297	165,703
函 書 費	160,000	154,785	5,215
通 信 費	1,500,000	1,772,469	△ 272,469
水 道 光 熱 費	600,000	579,275	20,725
租 税 公 課	850,000	885,744	△ 35,744
消 耗 品 費	400,000	322,395	77,605
賃 借 料	7,481,000	7,480,620	380
減 価 償 却 費	5,590,000	8,500,478	△ 2,910,478
事 務 機 械 費	4,500,000	3,976,727	523,273
負 担 金	3,014,000	2,297,601	716,399
保 険 料	291,000	291,214	△ 214
調 査 研 究 費	1,000,000	0	1,000,000
雑 費	4,700,000	2,697,217	2,002,783
賦課金安定化基金引当金	2,000,000	3,000,000	△ 1,000,000
法 人 税 等	1,000,000	2,000,000	△ 1,000,000
固 定 資 産 除 去 損	0	1	△ 1
計	166,936,000	163,690,938	3,245,062
前 期 繰 越 収 支 差 額	72,017,259	70,252,976	
収 支 差 額	1,718,000	1,764,283	
次 期 繰 越 額	73,735,259	72,017,259	

第4号議案 役員改選

横浜植物防疫協会役員候補者名簿

理 事	花 島 陽 治	楠 原 輸 送 株 式 会 社
〃	尾 畑 光 広	日 清 物 流 株 式 会 社
〃	中 山 博 達	丸 全 昭 和 運 輸 株 式 会 社
〃	大 西 栄 蔵	中 外 倉 庫 運 輸 株 式 会 社
〃	今 泉 栄 寿	横 浜 植 物 防 疫 協 会
〃	西 村 公 芳	国 際 埠 頭 株 式 会 社
〃	白 鳥 智	帝 蚕 倉 庫 株 式 会 社
〃	川 西 あずさ	株 式 会 社 宇 徳
〃	小 川 隆	日 清 サ イ ロ 株 式 会 社 鶴 見 事 業 所
〃	内 藤 毅	株 式 会 社 日 新
〃	松 下 直 司	横 浜 新 港 倉 庫 株 式 会 社
〃	佐 藤 寛	鈴 江 コ ー ポ レ ー シ ョ ン 株 式 会 社
〃	三 上 慎 治	東 洋 埠 頭 株 式 会 社
〃	梶 谷 賢 一 郎	日 本 通 運 株 式 会 社 横 浜 国 際 輸 送 支 店
〃	富 田 和 孝	株 式 会 社 上 組 横 浜 支 店
〃	塩 田 寛 史	株 式 会 社 三 協
〃	福 井 利 明	川 西 倉 庫 株 式 会 社
監 事	梶 谷 武 志	株 式 会 社 ニ ッ プ ン 横 浜 工 場
〃	金 城 浩 司	関 東 燻 蒸 株 式 会 社

令和6年5月22日

横浜植物防疫協会役員名簿

会 長	花 島 陽 治	楠 原 輸 送 株 式 会 社
副 会 長	尾 畑 光 広	日 清 物 流 株 式 会 社
〃	中 山 博 達	丸 全 昭 和 運 輸 株 式 会 社
〃	大 西 栄 蔵	中 外 倉 庫 運 輸 株 式 会 社
常務理事	今 泉 栄 寿	横 浜 植 物 防 疫 協 会
理 事	西 村 公 芳	国 際 埠 頭 株 式 会 社
〃	白 鳥 智	帝 蚕 倉 庫 株 式 会 社
〃	川 西 あずさ	株 式 会 社 宇 徳
〃	小 川 隆	日 清 サ イ ロ 株 式 会 社 鶴 見 事 業 所
〃	内 藤 毅	株 式 会 社 日 新
〃	松 下 直 司	横 浜 新 港 倉 庫 株 式 会 社
〃	佐 藤 寛	鈴 江 コ ー ポ レ ー シ ョ ン 株 式 会 社
〃	三 上 慎 治	東 洋 埠 頭 株 式 会 社
〃	梶 谷 賢 一 郎	日 本 通 運 株 式 会 社 横 浜 国 際 輸 送 支 店
〃	富 田 和 孝	株 式 会 社 上 組 横 浜 支 店
〃	塩 田 寛 史	株 式 会 社 三 協
〃	福 井 利 明	川 西 倉 庫 株 式 会 社
監 事	梶 谷 武 志	株 式 会 社 ニ ッ プ ン 横 浜 工 場
〃	金 城 浩 司	関 東 燻 蒸 株 式 会 社